

リトアニア国クライペダ市・久慈市 姉妹都市締結30周年記念事業

【事業目的】

クライペダ市と久慈市が姉妹都市を締結してから30周年を迎えるにあたり、久慈市民で構成する親善使節団をクライペダ市に派遣し、クライペダ市との交流活動を行うことで、両市の文化とこれまで姉妹都市として交流を重ねてきた歴史を両市民で共有することにより、姉妹都市を締結していることの意義と重要性を再認識し、今後の交流の促進と発展に寄与することを目的とする。

【内容】

1. 親善使節団

<概要>

クライペダ市を訪問し、クライペダ市民との交流活動を行うことで、両市の交流の促進と発展に寄与することを目的として、市長及び市議会議長を含む市担当者他、関係団体から推薦いただいた交流担当者、久慈市に住所を有する一般公募参加者で構成するもの

<参加人数>

32名

- 市長ほか市担当者 6名
- 交流担当者（柔道協会3名、茶道講師2名、書道講師1名）
- 一般公募参加者 20名

【現地での活動内容】

<在リトアニア日本国大使館表敬訪問>

○日 程 令和元年5月28日

○内 容 大使公邸を訪問し、市長から今回のリトアニア訪問の挨拶をさせていただき、山崎大使からは歓迎の挨拶をいただくとともに、リトアニアの歴史や杉原千畝の活動などを教わった。



<杉原千畝記念館訪問>

○日 程 令和元年5月28日

○場 所 リトアニア国カウナス市



<姉妹都市締結30周年記念調印式>

○日 程 令和元年5月29日

○内 容 両市のこれまでの交流の歴史を称えるとともに、これからのさらなる交流を記念して、両市長による同意書への調印を行い、日本・リトアニア両国及び久慈市・クライペダ市両市の友好・発展のために尽力することを約束した。調印式後にはクライペダ市主催のさくら公園植樹式にご招待いただき、日本庭園をモチーフとした公園の設立を記念した植樹を行った。また、夜にはクライペダ市主催の公式夕食会も開催され、両市関係者及びホストファミリーとの交流を深めた。



<さくら広場公園設立記念植樹>



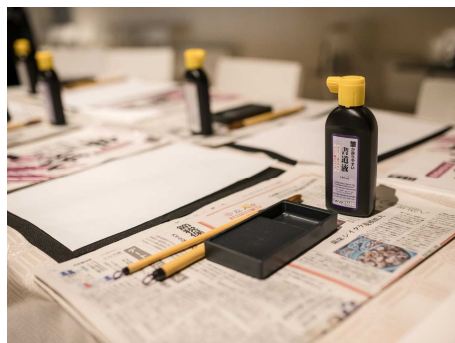
<公式夕食会>



<文化交流（書道・茶道体験、交流歴史展）>

○日 程 令和元年5月30日

○内 容 書道及び茶道の体験コーナーを開設し、書道パフォーマンスなどを披露した他、実際に書道や茶道などの日本文化を体験してもらうことで、両市民の交流を深めるとともに日本文化の魅力を発信した。文化交流の開催会場で、これまでの両市の相互訪問の様子や、東日本大震災におけるクライペダ市の支援の取り組みなど、久慈市とクライペダ市との姉妹都市交流に係る展示を行い、使節団員を含め両市の市民に姉妹都市交流の歴史と意義を広く周知した。



<柔道交流>

○日 程 令和元年5月31日

○内 容 久慈市の柔道競技者による競技のデモンストレーションや、クライペダ市の柔道競技者41名に対するコーチングを行い、日本の柔道の技や精神の普及を図った他、スポーツを通じて両市民の交流を深めた。



＜オリンピックデー＞

○日 程 令和元年6月1日

○内 容 リトアニアオリンピック委員会とクライペダ市が共催するオリンピック関連イベント「オリンピックデー」において、在リトアニア日本国大使館と、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会のリトアニア共和国のホストタウンである平塚市とともにブースを設置。久慈市とリトアニア市とのこれまでの交流の歴史を展示するとともに、来場者に両市の市章旗への寄せ書きをしてもらうなど、交流活動を行った。

